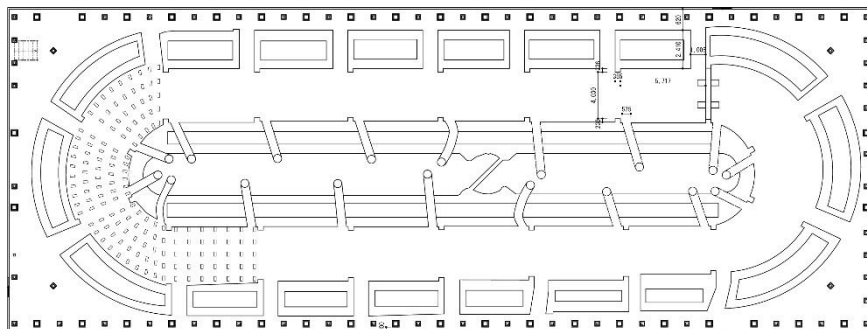


ホフマン通信

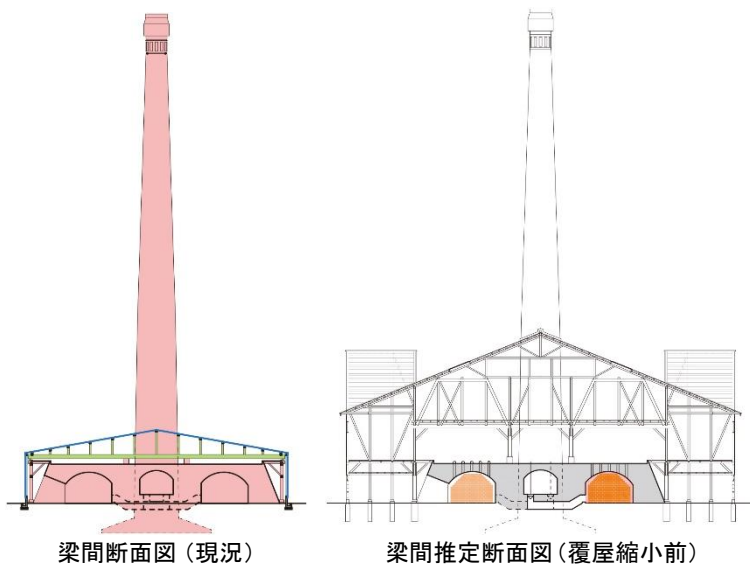
—「国重要文化財☆日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設」保存修理情報— 第3号

◎ホフマン輪窯6号窯木造覆屋跡の確認調査を行いました。

ホフマン輪窯6号窯は、元々は3階建ての木造覆屋で覆われており、2階は投炭と素地の乾燥、3階は素地の乾燥に使用されていました。覆屋は昭和53年に縮小され、トタンの外壁と屋根の姿になりました。今回、保存修理工事を始めるに先立ち、覆屋の本来の規模や柱の配置等を確認するための痕跡調査を行ったところ、柱や外壁の基礎が確認され、その規模等が明らかになりました。



一階平面図（現況）



梁間断面図（現況）

梁間推定断面図（覆屋縮小前）



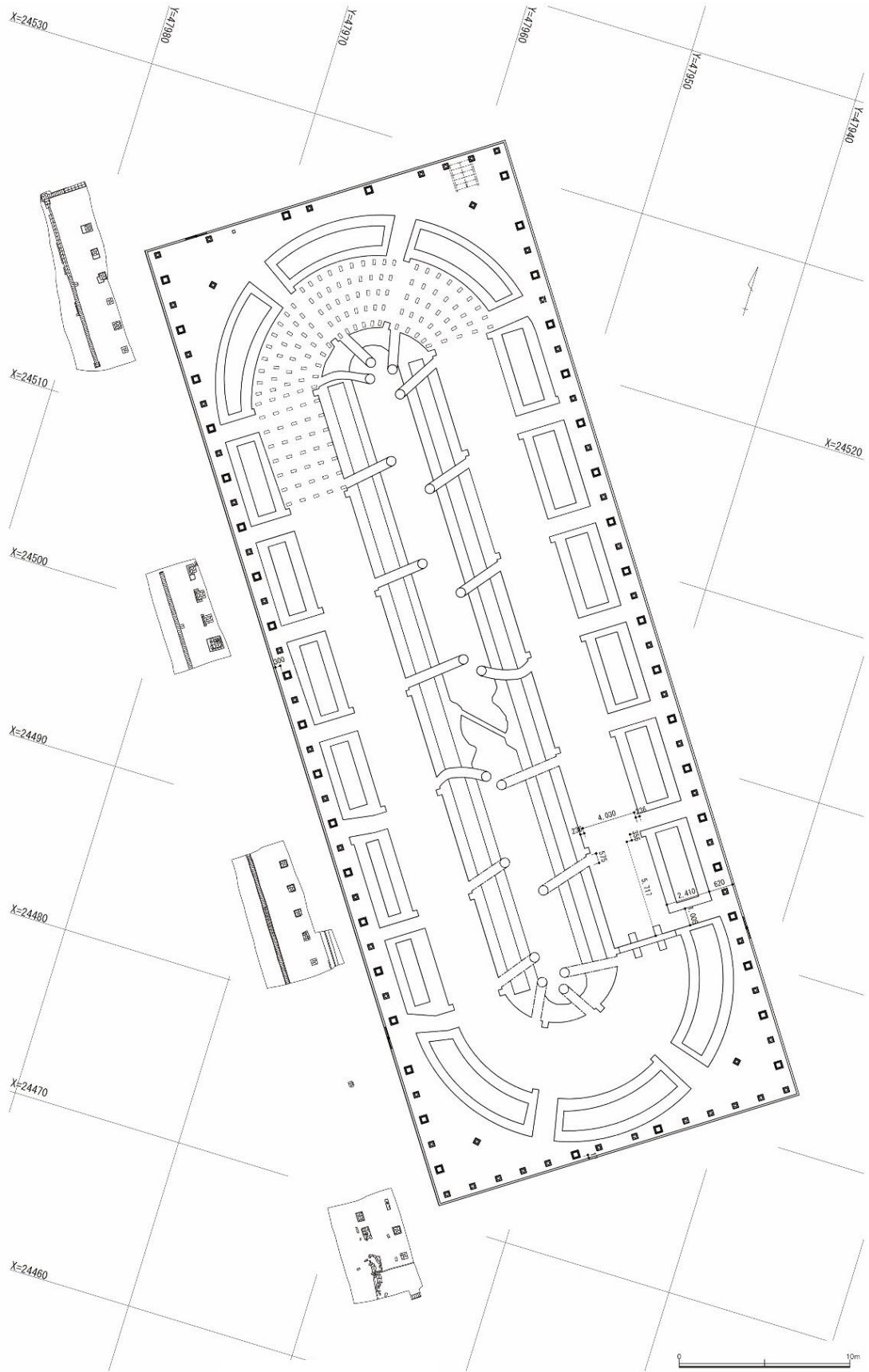
ホフマン輪窯6号窯西面（1978年）



【参考】ホフマン輪窯4号窯覆屋外壁下部（1978年）



覆屋内部の運搬作業。何号窯かは不明。（大正期か）



確認調査全体測量図

編集：埼玉県深谷市教育委員会文化振興課
 発行：2019年（平成31年）4月3日